

# 第128回日本医学会シンポジウム

## 糖尿病と動脈硬化

日 時：平成16年12月 2 日(木) 10：00～17：00

場 所：日本医師会館 大講堂  
東京都文京区本駒込 2-28-16  
TEL 03-3946-2121(代)

### 午前の部 (10：00～11：45)

- 10：00 開会の挨拶 高 久 史 磨 (日本医学会長)  
10：05 序 論 春 日 雅 人 (神戸大・糖尿病代謝・消化器・腎臓内科)

#### I. 疫学と病態生理

(座長) 春 日 雅 人 (神戸大・糖尿病代謝・消化器・腎臓内科)

- 10：15 1. 糖尿病と動脈硬化：疫学からの視点  
清 原 裕 (九州大・病態機能内科)  
10：45 2. 動脈硬化の病態生理：糖尿病における特徴  
上 田 真喜子 (阪市大・病理病態)  
11：15 3. 糖尿病による動脈硬化の機序  
齋 藤 康 (千葉大・細胞治療)

### 午後の部 (12：45～17：00)

#### II. 脂質代謝とアディポサイトカイン

(座長) 岩 本 安 彦 (東女医大糖尿病センター)

- 12：45 1. 糖尿病における血清脂質のコントロール  
寺 本 民 生 (帝京大・内科)  
13：15 2. アディポネクチンと糖尿病・心血管病の分子メカニズム  
門 脇 孝 (東大・糖尿病・代謝内科)  
13：45 3. アディポサイトカインと血管障害  
船 橋 徹 (阪大・分子制御内科)  
14：15 4. プラークの形成と退縮の分子機序  
石 橋 俊 (自治医大・内分泌代謝)

#### III. 糖尿病の循環器合併症

(座長) 永 井 良 三 (東大・循環器内科)

- 14：55 1. 動脈硬化を予防するための糖尿病診療ガイドライン  
野 田 光 彦 (虎の門病院・内分泌代謝)  
15：25 2. 糖尿病診療からみた循環器合併症  
山 田 信 博 (筑波大・内分泌代謝・糖尿病内科)  
15：55 3. 循環器診療からみた糖尿病  
山 崎 力 (東大・臨床バイオインフォマティクス)  
16：25 総合討論 (司会) 岩 本 安 彦 (東女医大糖尿病センター)  
春 日 雅 人 (神戸大・糖尿病代謝・消化器・腎臓内科)  
永 井 良 三 (東大・循環器内科)  
16：55 閉会の挨拶 小 泉 明 (日本医学会副会長)

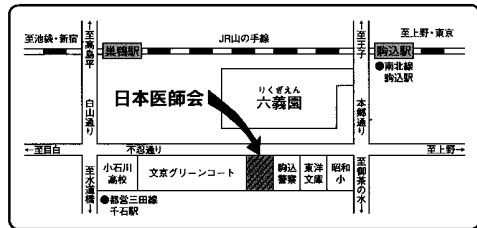
第128回日本医学会シンポジウム組織委員

岩本安彦 春日雅人 永井良三

- 参加費不要
- 出席者は討論に参加できます。
- 参加ご希望の方はハガキに右記要領で日本医学会(〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 日本医師会館内)までお申し込み下さい。  
電話 03-3946-2121(代)

第128回日本医学会シンポジウム 参加希望	
(所屬・勤務先)	(氏名)
〒□□□-□□□□	
(自宅または勤務先住所)	様

○参加者には、日本医師会生涯教育制度(5単位)ならびに日本内科学会認定内科専門医更新(2単位)(予定)の取得参加証が発行される。

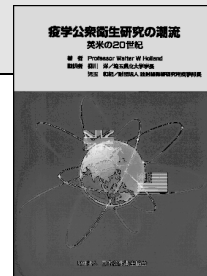


- JR山の手線「駒込駅」南口より徒歩約10分
- 営団地下鉄南北線「駒込駅」出口2より徒歩約10分
- 都営地下鉄三田線「千石駅」A3出口より徒歩約5分

# 新刊 疫学公衆衛生研究の潮流 英米の20世紀

Professor Walter W Holland: Foundations for Health Improvement, Productive Epidemiological Public Health Research 1919-1998 の翻訳書です。

柳川 洋, 児玉和紀 監訳  
森岡聖次, 小笹晃太郎, 本荘 哲, 坂田清美, 尾島俊之 翻訳  
B5 版 212頁 定価 2,205円 (本体価格 2,100円 税105円)  
ISBN4-8192-0185-9



20世紀の英米における疫学公衆衛生研究が社会機構や政治経済体制の中でどのような発達を遂げたか、また住民の健康増進、健康改善に役立ったか、健康政策決定に関与したかなどの視点から、英米の主要研究成果を簡明に記述したものです。

発行所 財団法人 日本公衆衛生協会

160-0022 東京都新宿区新宿1-29-8 TEL 03-3352-4281 FAX 03-3352-4605

HP <http://www.jppha.or.jp> e-mail [info@jppha.or.jp](mailto:info@jppha.or.jp)